

Uターン相談・宿泊体験ハウス管理事業【鳥取県：鳥取市】

事例紹介

ふるさと雇用再生 特別基金事業 【産業振興分野】

近年、関西圏や首都圏などの都市部に住んでいる人々を中心に、田舎暮らしやUJIターンを希望する人が増えています。
鳥取市では、全市あげて、特に若者や団塊の世代を中心に帰鳥・移住、UJIターンを促進しています。行政機関の支援制度や住宅・就業・生活に関する情報を総合的に提供するとともに、各種相談をお受けしています。



鳥取市企画推進部
企画調整課地域振興室
宮本 健さん

事業概要

鳥取市へのUJIターン者や、二地域居住者がスムーズに定住等していただけるように企画・運営・サポートを実施し、移住定住、二地域居住などの促進につなげる。

委託先

(財)鳥取開発公社

新たな 雇用創出数

4人

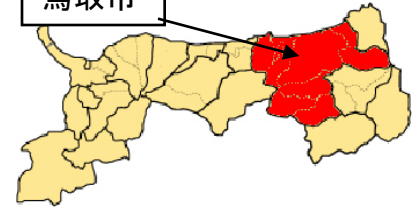
事業費

9,972千円(平成21年度)

事業の開始

平成21年5月～

鳥取市



地域雇用失業情勢
(事業開始時点の有効求人倍率)

鳥取県 0.46倍(季節調整値)
鳥取管内 0.37倍(原数値)

業務内容

①市内移住定住・二地域居住希望者への相談対応業務

②県・市職員・(財)ふるさと鳥取県定住機構職員等からの相談窓口調整業務

③移住定住・二地域居住につながる各種補助事業の活用説明と各種補助

④移住定住・二地域居住に係る先進事例等の情報収集並びに県、市、関係団体等への情報提供

⑤県内外での移住定住・二地域居住に係るイベント等への参加及び情報提供

⑥「木造住宅モデル普及事業」の展示ハウス・宿泊体験ハウスの管理運営



一口に移住定住、二地域居住といっても様々なケースが考えられるので大変です。まず、鳥取市を知ってもらう参加型の様々な体験メニューを旧鳥取市域、また新たな新市域(国府・福部・河原・用瀬・佐治・鹿野・気高・青谷)で展開。おためし宿泊体験施設もあります。(ホームページ <http://www.city.tottori.lg.jp/>)



風情のある城下町 鹿野町のお試し体験施設

鳥取の良さをいろいろな角度から知ってもらいたいです。魅力一杯ですよ。

お試し体験施設の利用料は、1日1組1,000円です。最短3日から最長2カ月までご利用可能です。(鹿野町・佐治町に各1棟)



移住定住推進員 宮路幸雄さん

お客さまからの声

鳥取市相談支援窓口におられる方々の対応は、相談者の立場で親身になって話を聞いて頂けるのでとても感謝しています。又、定住後も継続して相談できるのがありがたいですね。

今後の姿と課題

どんな場面であっても、お客様のニーズに合わせた対応ができるようになることが大切。そのためにも、スキルの向上が必要です。また受け入れ側の方々の協力が大切であり、つながりを密にしていきたいです。 [移住定住推進員 宮路幸雄さん]



佐治町 山王滝

福祉の店販売促進事業【鳥取県:倉吉市】

事例紹介

ふるさと雇用再生 特別基金事業 【福祉分野】

福祉の店は鳥取県の中部地区18の授産施設、作業所、障がいのある方の関係団体で構成されており、平成12年に設立しました。販売実績も年々、少しずつですが増加しています。

昨年6月から倉吉市役所、今年度から鳥取県中部総合事務所で出張販売をしています。また、ショッピングセンターや各種イベントの時に来店しています。

今回、ふるさと雇用再生特例基金事業で、障がいのある方を2名雇用し販売促進を実施していますが、まずは接客業務を経験してもらい、次のステップにつなげていきたいです。



中部地区福祉の店
振興協議会
会長 八渡和仁さん

事業概要

障がいのある方の授産施設等で作られた、食品・農産物・手芸品等を福祉の店で販売する。障がいのある方を雇用し販売促進等を行う。

委託先

中部地区福祉の店振興協議会

新たな 雇用創出数

2人

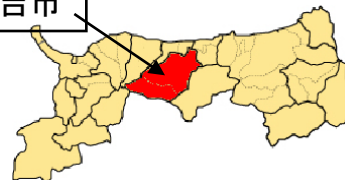
事業費

2,234千円(平成21年度)

事業の開始

平成21年4月～

倉吉市



地域雇用失業情勢
(事業開始時点の有効求人倍率)

鳥取県 0.46倍(季節調整値)
倉吉管内 0.39倍(原数値)

業務内容

月曜日から金曜日に福祉の店で食品・農産物・手芸品の物品の販売補助

倉吉市役所や鳥取県中部総合事務所、ショッピングセンターや各種イベントの時の出張販売での販売の補助

福祉の店チラシをパソコンで作成し、出張販売の時等にPR



《 シビックセンターたからや内にある福祉の店 》

障がいのある職員

以前の仕事と全然ちがう販売の仕事ですが、お客さんとのふれあいは楽しいです。(山下さん)
これまで、営業をしてきましたが、店の販売の仕事ははじめてです。楽しみながら自分のペースで仕事をしています。お客様にも声をかけたりして接客に心がけています。(本田さん)

市役所に毎週金曜日に販売にいきますので、皆さん買ってくださいね!



福祉の店の販売、PR担当
山下真吾さん

買っていただいたリピーターのお客様から声をかけてもらった時が嬉しいです。



福祉の店の販売、PR担当
本田経嗣さん

先輩職員からの声

今までの手書きの経理から、本田さんにはパソコン経理をしてもらい助かります。山下さんには、販売の他に清掃をしてもらい、きれいな店でお客様から喜ばれています。お客様に接するなかでいろいろな経験をして幅広い活躍を期待しています。



今後の姿と課題

障がいのある方の就労の場をひろげていくとともに福祉の店の益々の販売促進につなげていければと思います。

中部地区福祉の店
振興協議会
会長 八渡和仁さん

毎週楽しみにしています。
クッキーやクレープを良く買います。地域のおばちゃんも、野菜等を買いによく来られるそうです。



福祉の店は食品、農産物、手芸品等いろいろと品揃えをしています。おすすめは「打吹うどん」です。倉吉市のシンボル打吹山に伝わる天女伝説の羽衣をイメージに創作された、いままでになかった新しい食感のうどんです。

まるで天女の羽衣の食感!
鳥取県知事も大絶賛!!

《市役所で出張販売をやっています!》

